

国際ロータリー第2770地区

## THE ROTARY CLUB OF KOSHIGAYA MID-TOWN

Weekly Report

例会日 毎週火曜日 12:30~1:30  
 例会場 山下工務店 大袋 GL2階  
 事務局 〒343-0034 越谷市大竹686-3  
 TEL 048-971-5320  
 FAX 048-971-5370  
 創立 平成2年5月22日

会長 山崎晶弘  
 幹事 小池和義  
 会報委員長 森紀二



## 第1073回 例会会報

- ・例会月日 平成24年11月6日(火)
- ・点鐘時間 12時30分
- ・例会場名 山下工務店 大袋GL2階
- ・齊唱RCソング 「君が代」「奉仕の理想」
- ・司会者名 太田洋寿SAA
- ・四つのテスト 森 紀二職業奉仕委員長
- ・来訪者名 オウセイケイ様(文教大学留学生)  
トウコウリン様(文教大学留学生)  
ツエグメド ガンゾリグ様(文教大学留学生)
- ・発行月日 平成24年11月13日(火)

## 会長挨拶

山崎晶弘会長

新宿に新規オープンした住設メーカーのショールームに招かれた折、都庁からほど近いところ(青梅街道沿い)に真新しいにもかかわらず雑草が生い茂り、人の気配が無い実にミスマッチなビルがありましたので気になって近くに行ってみたところ、ロープが張られ人の出入りが禁止されていました。正面玄関を見ますと、そこには一昔前に一世を風靡した“武富士”と記されていました。現在は会社更生法の適用を申請し、経営破綻による社屋差し押さえの状況で、それは正しく松代芭蕉の有名な一句、「夏草や兵供がゆめの跡」の如しでした。

以前にお話をしましたが、始まりがあるものは終わりがあります。物事というのはそんなものです。ただ、それが何十年、何百年と続きますと半永久的に続くような錯覚をしてしまうのではないかでしょうか。日本は67年前の大戦で310万人の人が亡くなり、国土は焦土と化しました。しかしその後、産めよ増やせよで終戦時7000万人だった人口が1億2700万人まで増え、68年には西ドイツを抜いて世界第2位の経済大国となりました。

敗戦以降、全てを失くしてしまった国民が買い求めたものは一生で最大の買い物である“住まい”でした。しかし、行き渡ってしまった今は過疎の町も含めた空き家の割合は14%近くになります。世界で最も土地が高く、建築費が高く、そして人件費が高い日本、国内生産では高くて売れないため海外で物を作っています。土地を買わない、工場を建てない、人を雇わないところから不況が始まり、そこで働く人がいないため今作っている物が作れなくなっている状況です。経済が成長して今日よりは明日、今年よりは来年の方が豊かになる中においては、先に物を得てから払った方が良いという発想でしたが、人口が減少しそれに比例して経済が縮小し始めると、蓄えてから物を得るという発想に変わってきました。また物が揃ってしまったために買い求める物も減っています。こういった状況を踏まえた発想の転換が、今我々に求められているのかもしれません。

## 次月・次週インフォメーション

- 11/13 通常例会
- /17・18(土・日) 地区大会
- /27 通常例会

## 幹事報告

小池和義幹事

1. 第6回理事会の報告
- ・地区大会の件<11/17・18(土・日) 川口リリア>
- ・会員増強の件
- ・国際食文化交流会の件
- ・第8G合同新年会の件(例会振替)
2. 例会変更のお知らせ
  - ・越谷南RC
- 11/8(木) 例会→6日(火)
- 越谷市児童生徒国際理解图画展
- /15(木) 例会→17・18日 地区大会
- /22(木) 例会→25~26日 親睦旅行
- 12/20(木) 例会→15日 クリスマス家族親睦夜間例会
3. 地区より「新会員入会式現況調査のお願い」がきています。(11/24迄に返信)
4. 地区より「永年在籍会員表彰のお知らせ」がきています。
5. 越谷市交通安全対策協議会より「平成24年度越谷市交通安全市民大会開催の案内」がきています。
- 日 時: 11月20日(火) pm1:30より  
場 所: 中央市民会館1階(劇場) \*2名以上の参加要請
6. 地区より仲年度における会員増強の功績を称え、「会員増強・拡大賞」「小規模クラブ会員増加の表彰」「会員純増人数優秀クラブ<第3位>」が贈られました。



《表彰状を手にする仲前会長と山崎前幹事》

## 仲年度へ贈られた表彰状



11月の誕生・結婚祝い

おめでとうございます

佐々岡 修会員

(24日誕生)

仲 文成会員

(10日結婚)



## 委員会報告

### ■次年度に向けたお願い

12月第二例会で年次総会が予定されています。本日の理事会で承認いただきましたとおり、投票による選出になりますので皆様にはご協力のほどよろしくお願い致します。

### 大野 弘会長エレクト

## お客様の挨拶

### オウ セイケイ様 (文教大学留学生)



今年4月に日本に来ましたので、日本語が上手ではありません。私は中国の洛陽からきました。洛陽は三国志で有名な都市で竜門石窟があります。大学時代の先生に推薦していただき日本へきました。大学院に入りたいと思っています。

### トウ コウリン様 (文教大学留学生)



こんにちは。私は今年4月に中国の四川省から日本へきました。故郷は成都市です。辛い料理とパンダが有名なところで、私も辛い料理が好きです。日本の大学に入学したいです。

### ツェグメド ガンゾリグ様 (文教大学留学生)

こんには。私はモンゴルから来ました。

旭天鵬と同じ国出身で、相撲をしています。モンゴルで会社を作りたいと思っています。

service

2011-2012年度 国際ロータリーのチ



《留学生の皆さんと記念撮影》

### ■スマイル報告

仲 文成副会長

- 文教大学生の皆さん、ようこそ。来春1月27日の食文化交流会、ヨロシク。 山崎晶弘
- 本日もよろしくお願ひ致します。 小池和義
- 次年度へ向けてよろしく御協力願います。 大野 弘
- 今日もよろしくお願ひします。 坪井 明
- 文教生の皆さん、ようこそ。国際食文化交流会よろしくお願いします。 仲 文成

山下良雄、太田洋寿、森 紀二

小計 8,000円

### ■出席報告

仲 文成副会長

会員数	出免除	出席数	欠席数	MU	出席率
14名	1名	11名		2名	100%

## 『友』10月号より一部抜粋

— 今も輝くシェルトンの職業奉仕理念 —

### ◆カスタマーディライト

近年、顧客の期待値以上のサービスを提供することが問われ始めています。それは「カスタマーディライト」という考え方です。顧客が期待する以上の品質やレベルの製品・サービスを提供することにより、顧客に予想外の喜びや感動を与えること。あるいは、そのような感動を与える製品・品質やサービスレベルの度合いのことでもあります。つまり、顧客満足をより発展させた理念・尺度がカスタマーディライトで、顧客満足が「顧客の期待通りの製品・サービスを提供する」ものであるとしたとき、後者は「顧客の期待以上の製品・サービスを目指す」ものです。

顧客に期待以上の「サービス」をすることで「感動」「喜び」を与えるためには、顧客に当たり前の便益を提供するだけではなく、それを超えて「ここまでしてもらえるのか！」

「次は何をしてくれるのだろう！」といった感動や、新たな期待を抱かせることが顧客ロイヤルティ（真の顧客満足）を獲得する上で重要になっているのです。